

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和3年 2月 24 日

事業所名 児童デイサービスあどぼんす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			安心して過ごせる環境を維持していきたい
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		室内はバリアフリー化されている	玄関に段差はあるが、特に影響はない 今後の課題としていく
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			職員間で利用者の関わり方についての話し合いに努めている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート実施	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HP上で公開	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部機関から助言等をもらう機会を設けられな いか検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		情報収集、情報交換	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			関係機関からの情報収集に努めていく
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			定期的な見直しが必要、 状況把握の充実に繋げていきたい
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		毎月話し合いの場を 設けている	月単位で案を出し合い、意見等を反映させ 立案している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		活動内容を工夫して いる	新しい環境に取り組みに挑戦、安全性を重視 利用者の意見、要望にもお答えしていく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		長期休暇は特に課題 を設定している	長期休暇は、平日に取り組めない課題設定を 心掛けていく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			検討、作成に努めていく
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		日替わりでリーダー 職員を設定	支援内容、役割分担の確認に努めている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		振り返り、 気づき点の共有	利用者の気づき点を共有に努めていく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		フォーカス記録	その日の一人一人の活動の様子を記録 支援改善に繋げていく
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者がサービス担当者会議に参加している 状況に応じて保育士、児童指導員も参加している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○	各学校の先生と情報共有 連絡調整	日ごろから積極的にコミュニケーションを図り 連絡調整がしやすい環境を心掛けていく	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		医療的ケアを要する子供の受け入れはしていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			保育所等訪問事業所と連携を図っており、情報交換を行っている 今後も充実させていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			依頼があれば提供していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	現場の見学実施		今後も専門機関と連携体制を整えていきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	児童館の利用	活動の計画はしているが、結果的に交流には繋がっていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時に保護者と会話することを心掛けている	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			迅速な対応に努めていく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		お便りを事業所玄関に掲示、配布	毎月「お便り」を発行、配布。行事内容を事前にお知らせできるように努めている
	35	個人情報に十分注意している	○		周知徹底を図る	細心の注意もとに取り扱うことに努めている
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			特性に応じて、その子にあった伝達手段の模索に努めている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		祭り、イベント等の定期的な開催	交流の場を設けている

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		○		職員への周知はできているが、保護者様への周知が不十分だと考えており、周知方法等検討していかねばならない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎年実施	消防署へ届出を元、消防士による訓練を実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修受講	研修内容共有、適切な対応に努めていく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			現在、該当利用者はいない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	契約時に保護者から情報を頂いている	特に指示を仰いだケースはない 必要な時は、協力医療機関にお願いする
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		記録に残している	今後の業務に活かせるように繋げていく